

2016年2月9日

公益財団法人損保ジャパン日本興亜福祉財団

社会福祉学術文献表彰事業

第17回「損保ジャパン日本興亜福祉財団賞」受賞文献等の決定

公益財団法人損保ジャパン日本興亜福祉財団（理事長：二宮雅也）は、社会福祉に関する優れた学術文献を表彰する「損保ジャパン日本興亜福祉財団賞」の受賞文献を決定しました。なお、損保ジャパン日本興亜福祉財団賞の審査過程で、財団賞には及ばないものの、優れた著作（佳作）であると評価された、特に若手の著者を対象とした研究奨励金の受領者も決定しました。

1. 損保ジャパン日本興亜福祉財団賞

(1) 受賞文献

著書名：「病いの共同体－ハンセン病療養所における患者文化の生成と変容－」

著者：青山 陽子氏（成蹊大学ほか非常勤講師）

出版：新曜社 2014年11月発行

(2) 「損保ジャパン日本興亜福祉財団賞」について

本賞は、日本における優れた社会福祉学術文献を表彰する制度です。

1999年に創設し、今年度で17回目となります。

同賞が、社会福祉学の学問的探求を目指す方の研究意欲の促進につながり、その研究成果が日本の社会福祉の発展に大きく寄与することを目的としています。

過去の受賞者（要旨）についてはこちらをご覧ください。

http://sjnkwf.org/katsudou/hyousyou_list.html

(3) 贈呈式、講演会について

2016年3月8日（火）に、損保ジャパン日本興亜本社ビル（東京都新宿区）において贈呈式を開催します。受賞者には、賞状・記念品と副賞（研究・出版費100万円）が贈られます。また、2016年7月23日（土）には、グランドアーク半蔵門（東京都千代田区）において、受賞者による講演会を開催する予定です。

2. 研究奨励金（30万円）

著書名：「糸賀一雄の研究－人と思想をめぐって－」

受領者：蜂谷 俊隆氏（美作大学生生活科学部准教授）

出版：関西学院大学出版会 2015年3月発行

<損保ジャパン日本興亜福祉財団について>

損保ジャパン日本興亜福祉財団は、損害保険ジャパン日本興亜株式会社の出捐を受け、社会貢献活動の一翼を担う財団として設立された公益法人です。同財団の主な活動は本事業のほか、社会福祉団体に対するNPO基盤強化資金助成、自動車購入費助成、および社会福祉・社会保険・損害保険・ジェロントロジーに関する研究助成や研究会・講演会の開催、ならびに介護福祉士養成のための奨学金の給貸与助成です。

以上